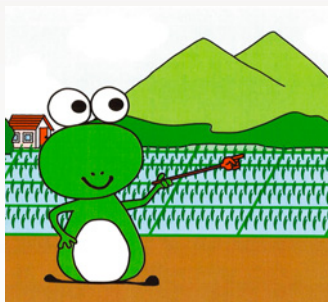


# 第六回

# 茨城県美しい水土里づくり 優良活動表彰事例集

〔農地・水保全管理支払交付金部門〕

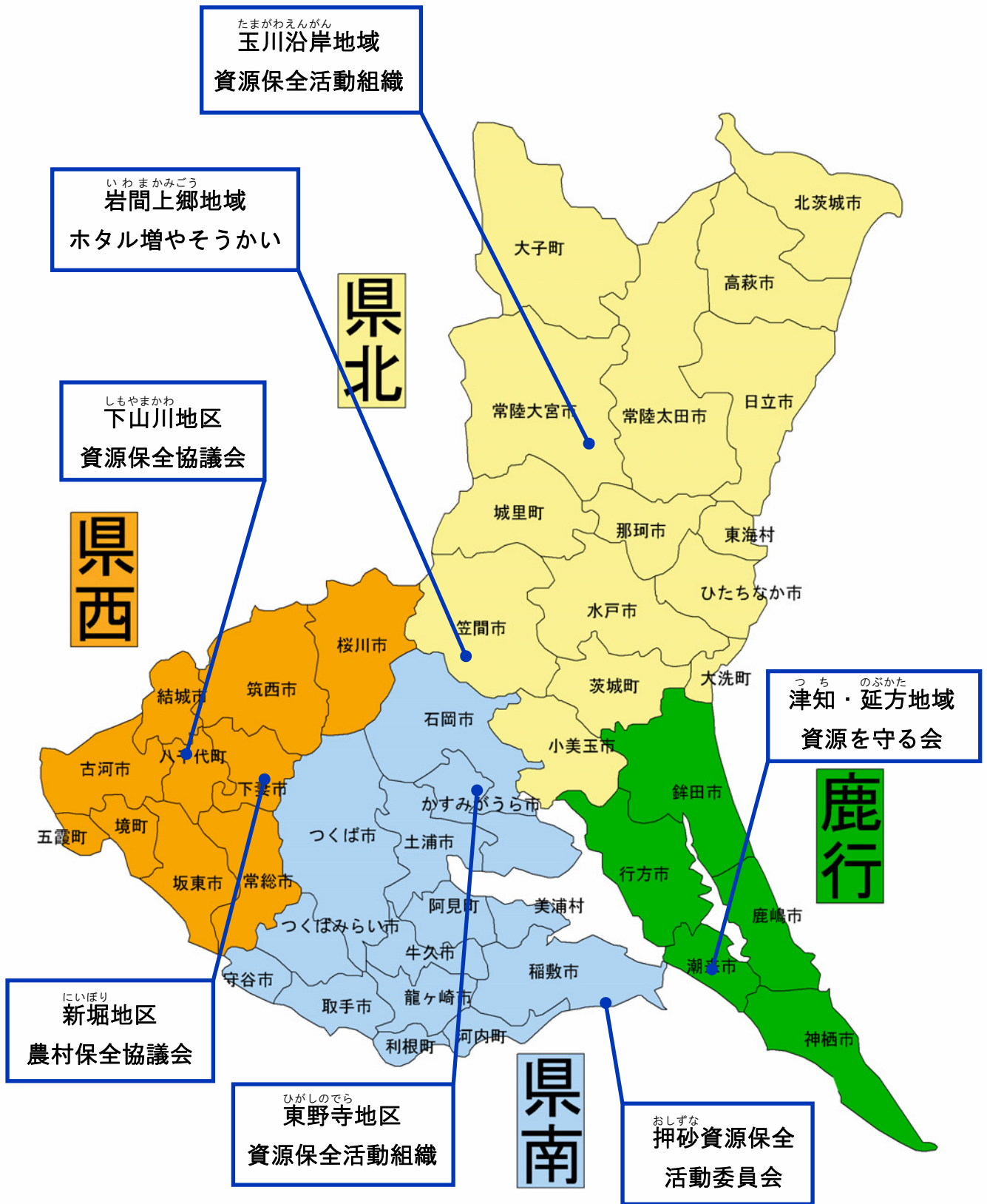


平成 25 年 7 月

茨 城 県



# 優良事例位置図



# 目 次

## 【茨城県知事賞】

- 環境に優しく、美しい自然を後生に地域一体となった共同活動を実施  
いわまかみごう  
**岩間上郷地域ホテル増やそうかい**（笠間市）・・・・・・・・・・ 1

## 【茨城県土地改良事業団体連合会長賞】

- 「咲かせよう 人の和・花の輪・地域の和」をスローガンに地域環境の保全を図る  
しもやまかわ  
**下山川地区資源保全協議会**（八千代町）・・・・・・・・・・ 3
- 地域住民と一体となり農村環境保全活動を行い、良好な農村環境の形成に取り組む  
たまがわえんがん  
**玉川沿岸地域資源保全活動組織**（常陸大宮市）・・・・・・・・・・ 5

## 【茨城県農林水産部長賞】

- 地域住民で農地保全に取り組み、次世代の担い手とともに地域資源を守る  
つち のぶかた  
**津知・延方地域資源を守る会**（潮来市）・・・・・・・・・・ 7
- 農村景観の向上や生物調査で、地域内交流の促進を図る  
ひがしのでら  
**東野寺地区資源保全活動組織**（かすみがうら市）・・・・・・・・・・ 9
- 自治会が中心となった地域一体の取り組みで、農村環境向上に向けた活動の活性化を図る  
おしずな  
**押砂資源保全活動委員会**（稲敷市）・・・・・・・・・・ 11
- 農村環境の保全活動や景観形成活動で、世代間、地域内交流の促進を図る  
にいほり  
**新堀地区農村保全協議会**（下妻市）・・・・・・・・・・ 13

平成 25 年度予算の概要（農林水産省）・・・・・・・・・・ 15

# 環境に優しく、美しい自然を後生に地域一体となった共同活動を実施

いわまかみごう

## 岩間上郷地域ホタル増やそうかい（笠間市）

### 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
81.0ha	27.4km	19.9km	7ヶ所	35.7km



ホタル



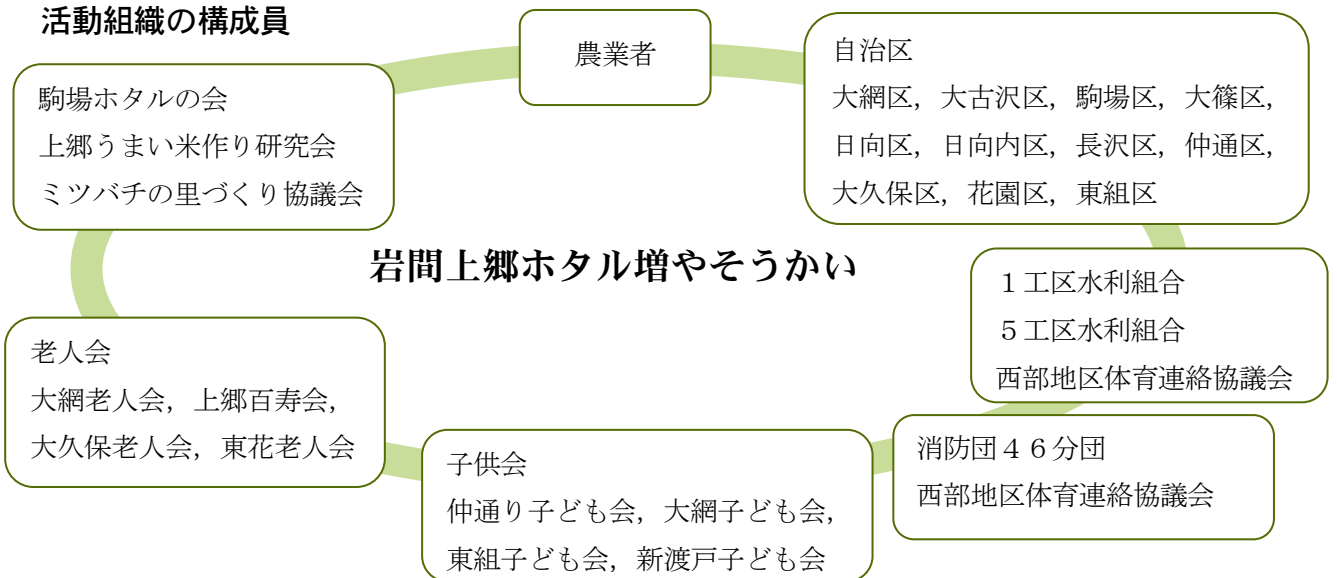
クリンソウ



法面を活用した花壇

希少種・絶滅危惧種の保護

### 2 活動組織の構成員



### 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は茨城県中部の笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山に囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壤に恵まれた農村地帯です。本地区の大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（S47～H元）として整備された地域で、施設の老朽化や維持管理、農薬の散布等による環境の悪化が懸念されていました。
- ・そこで希少種となったホタルも増えていくような環境を取り戻すことを目標に、平成19年度から本交付金に取り組み、環境の保全、希少種・絶滅危惧種の保護・育成、用水路及び農道の維持管理、修繕又水路周りや農道周りの環境整備活動を共同活動にて積極的に展開しています。

#### 4 主な活動実績

準備点検	計画・啓発	実践活動
・施設状況の点検、 機能診断 (10月)	・共同作業動計画 ・年度活動計画の策定 (4月)	・施設の機能診断 (9月) ① ・法面の草刈り(4月～2月) ② ・花壇づくり(8月～9月) ・水路の泥上げ(12月～1月) ③ ・地域住民が一体となった伝統行事の復活 【どんと焼き】(1月) ④



① 施設の機能診断



②法面の草刈り



③水路の泥上げ



④地域住民が一体となった伝統行事の復活

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・ 農業用施設については、破損箇所の修繕や泥上げ等を地域住民が一体となり積極的に行い施設の維持管理に対する意識も向上しています。
- ・ 農村環境においては、平成 19 年以前に駒場ホテルの会が休耕地に造成したビオトープを活用して希少種の保護を行ったり、道路沿いの農地や法面を活用した花壇作りをしたり、伝統行事を復活させるなど、構成員が一体となった活動を行うことにより、地域住民の交流も活発に行われるようになっていきます。
- ・ 今後も農業用施設・農村環境の保全管理に努めることはもちろん、当地域の自然豊かな農村環境の重要性を伝え、構成員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

# 「咲かせよう 人の和・花の輪・地域の和」をスローガンに 地域環境の保全を図る

しもやまかわ  
下山川地区資源保全協議会（八千代町）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
105.2ha	8.5km	13.2km	—	11.3km

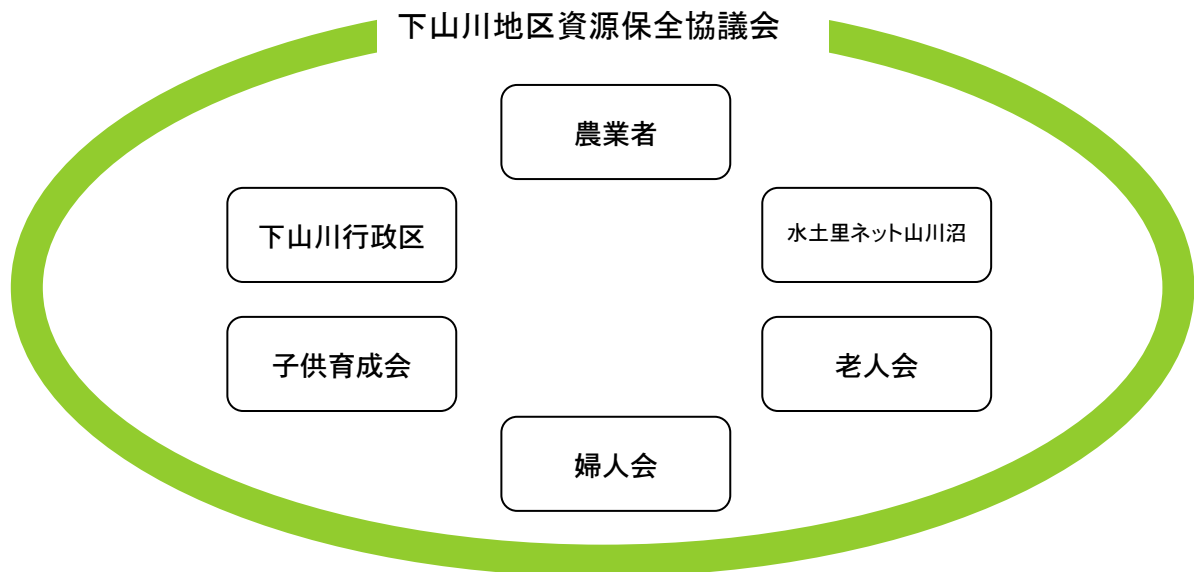


遊休農地発生防止のための管理



遊休農地を活用した花畑

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は茨城県西部の結城郡八千代町の北西部に位置し、昔は山川沼と呼ばれる沼地の浅いところに田が点在し、耕作・運搬全て小舟に頼り、雨が降れば完全に水没し収穫も皆無となっていました。
- ・このような状況を改善するために、県営特殊ほ場整備事業山川沼地区（S44～S54）として整備されましたが、農業用施設の老朽化や維持管理費の増加が懸念されていました。
- ・このため農業用施設の維持補修に併せ、地域の活性化・住民の交流を目的に平成 21 年度より本交付金を取り入れ、平成 23 年度からは向上活動支援にも取り組み、農業従事者が高齢化する中、地域一体となって広範囲な地域の保全活動に取り組んでいます。

#### 4 主な活動内容（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検，機能診断 （2月）	・活動計画の策定 （4月）	・遊休農地発生防止のための保全管理 ・施設周りの草刈り（4月～11月）① ・機場の泥上げ② ・農村環境向上活動（5月～12月）③，④



①水路の草刈り



②機場の泥上げ



③子供会とサルビアの植栽



④遊休農地への植栽

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・本交付金への参加により農業用施設の長寿命化への取り組みが計画的に行われるようになるとともに、以前から実施されていた草刈りや水路の泥上げなどの保全管理についても、地域として積極的に取り組めるようになりました。
- ・点検により遊休農地の発生を未然に防ぎ農村環境保全活動として季節の花々を植え、道水路の法面にハナミズキを植えるなど美しい農村風景の形成に努めた結果、第 38 回花と緑の環境美化コンクールで茨城新聞社長賞を受賞したり、ケーブルテレビの取材を受けたりしています。
- ・今後は現在実施しているコスモス祭りなども継続しながら、農業用施設の長寿命化と農村環境向上のために構成員一丸となった活動を続けていく計画です。

# 地域住民と一体となり農村環境保全活動を行い、良好な農村環境の形成に取り組む

たまがわえんがん  
玉川沿岸地域資源保全活動組織（常陸大宮市）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
177.2ha	53.8 km	70.4 km	14ヶ所	36.9 km

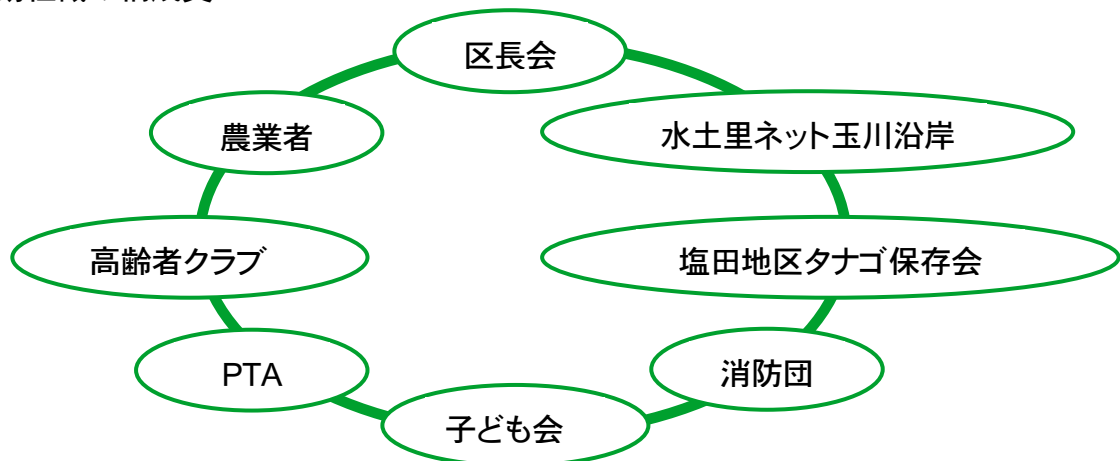


小学生と一緒に生き物調査



花壇の植栽

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・ 本地域は、茨城県北部の常陸大宮市の南東部に位置しており、久慈川水系玉川の支流沿いに形成された水田地帯で、県営ほ場整備事業塩田地区（H10～H21）により整備されたところです。
- ・ 施設の維持管理方法は、用水機場単位に管理組織をつくり、主に農道・排水路・ため池等の草刈りを行ってきました。
- ・ 平成 19 年度から本交付金に取り組むため、組織を再編して資源保全活動組織を立ち上げました。



#### 4 主な活動実績（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検，機能診断 (5月，10月)	・活動計画を策定 (5月)	・生息調査（8月～10月）① ・水路の泥上げ（4月～5月）② ・農道の砂利の補充（6月～9月）③ ・水路の草刈り（6月～10月）④



① 生息調査



② 水路の泥上げ



③ 農道の砂利の補充



④ 水路の草刈り

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・農地や農業用施設の点検，管理を行うことにより，農業用施設の適切な補修管理が出来るようになり，農業用施設の長寿命化が図られています。
- ・農業者だけでなく地域住民が農村環境保全活動に参加することにより，地域住民のつながりが深まるとともに，良好な農村環境の形成が図られました。
- ・地元の小学生と一緒に生き物調査を実施し，生息する生き物の生態や種類などを学んでもらう活動を通じて，環境保全に関心を持ってもらうことができました。
- ・西塩子の回り舞台（農村歌舞伎舞台）やタナゴの保存活動に取り組んできたまとまりある地域ですが，今後も地域がまとまって農村環境の保全に取り組んでいくとともに，遊休農地の減少にも力を入れていきたいと思ひます。

# 地域住民で農地保全に取り組み、次世代の担い手とともに地域資源を守る

つちのぶかた  
津知・延方地域資源を守る会（潮来市）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
82.0 ha	17.5 km	17.2km	1ヶ所	15.5 km

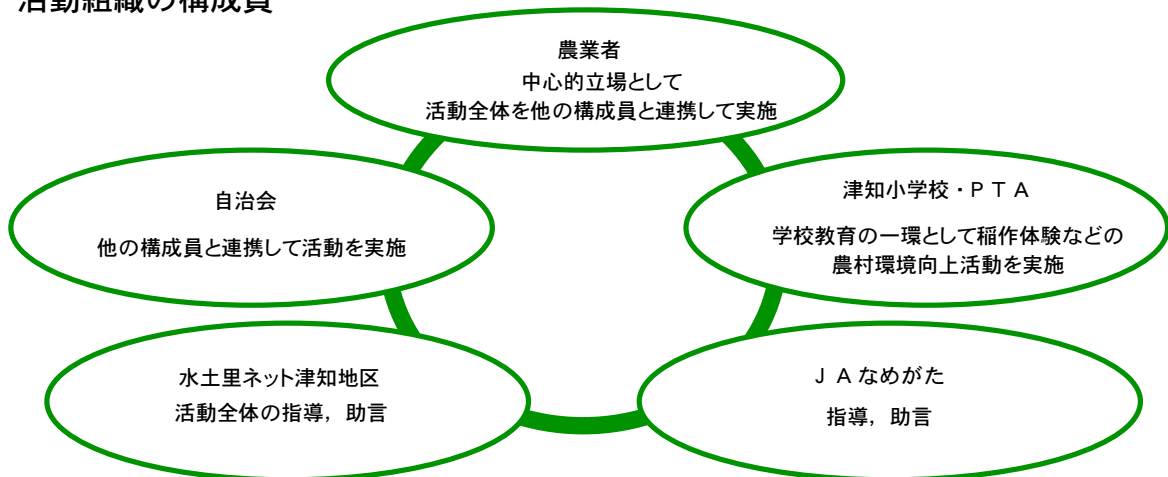


補修技術の研修



小学校と連携した水質調査

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・ 本地域は茨城県東南部の潮来市の中央部に位置し、団体営ほ場整備事業津知地区（S52～S57）により整備された水田地帯です。
- ・ 本交付金に取り組む以前から、農業者と水土里ネット津知地区が中心となり農地の保全や農業用施設の維持管理を行っていましたが、高齢化等により維持管理体制が脆弱化しつつありました。
- ・ このため、平成19年度より本交付金を活用し、地区の非農業者や小学校の参画も得て、適切な地域資源の保全管理に取り組んでいます。

#### 4 主な活動内容（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の点検，機能診断（6月）</li> <li>・遊休農地の把握（6月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度活動計画の策定（4月）</li> <li>・啓発活動（5月～9月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水路・施設周辺の草刈り（6月，10月）</li> <li>・水路・機場・ため池の泥上げ（10月）①</li> <li>・伝統的施設や農地の保全</li> <li>・生き物調査・水質調査（7月）③</li> <li>・稲作体験（5月～10月）②④</li> </ul>



① 水路の泥上げ作業



②稲作体験での田植え作業



③生き物・水質調査



④稲作体験での稲刈り作業

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・活動計画を作成することにより，農業用施設の点検・管理がより徹底され，地域住民全体で計画的に地域資源の保全管理が実施されるようになりました。
- ・活動組織と津知小学校との連携により，農地周辺に生息する生き物調査や水質調査，さらには稲作体験を通じて子供達に地域の水路や水田，水源である霞ヶ浦（北浦）に関心を持ってもらい，水質汚染や農村環境保全への意識を高めています。
- ・今後も地域住民全体で農村環境の保全活動に取り組みつつ，将来にわたり地域資源を守っていくため，地域が一丸となって豊かな農村環境づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

# 農村景観の向上や生物調査で、地域内交流の促進を図る

ひがしのでら

東野寺地区資源保全活動組織（かすみがうら市）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
80.4 ha	10.1km	8.0 km	—	10.7 km

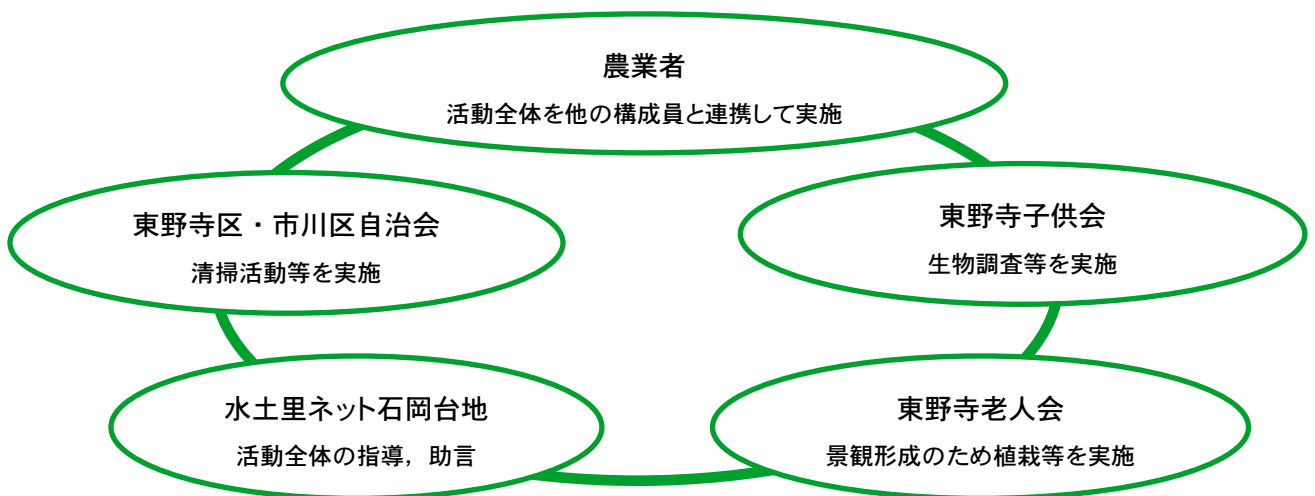


施設への植栽



生物調査

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は茨城県南部のかすみがうら市の北部に位置し、県営ほ場整備事業恋瀬川右岸地区(S47～S52)で整備された水田地帯です。
- ・本交付金に取り組む前は草刈の参加人数、回数等も少なくなっていて、農村環境の悪化が懸念されていました。
- ・平成19年度から開始された本交付金を活用し、地域が一体となった農村環境保全の取り組みを始めました。

#### 4 主な活動内容（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断 (4月)	活動計画の策定(4月)①	各施設の草刈り (5・7・8・10・12・2月)② 異常気象後の施設の点検(6月)③ 清掃活動(4・7・10・3月) 農道砂利補充(7月) 花壇への植栽(5・6・11月)④ 生物調査(8月)



①活動計画の策定



②水路の草刈り



③異常気象後の施設点検



④施設への植栽

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・子供会と連携して生物調査を実施することができ、地域の子供達が水田に生息する生物と触れ合うことで、水田への理解を深めることができました。
- ・老人会と連携し、施設への植栽を行うことで、地域住民の交流が促進されるとともに、農村景観の向上も図られました。
- ・今後も、農業者だけではなく、自治会や子供会などとの連携を深め、地域全体で農業用施設を含めた農村環境の保全管理及び地域の活性化に取り組むたいと考えています。

# 自治会が中心となった地域一体の取り組みで、農村環境向上に向けた活動の活性化を図る

おしずな  
押砂資源保全活動委員会（稲敷市）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
109.7ha	8.2 km	13.9 km	—	9.4 km

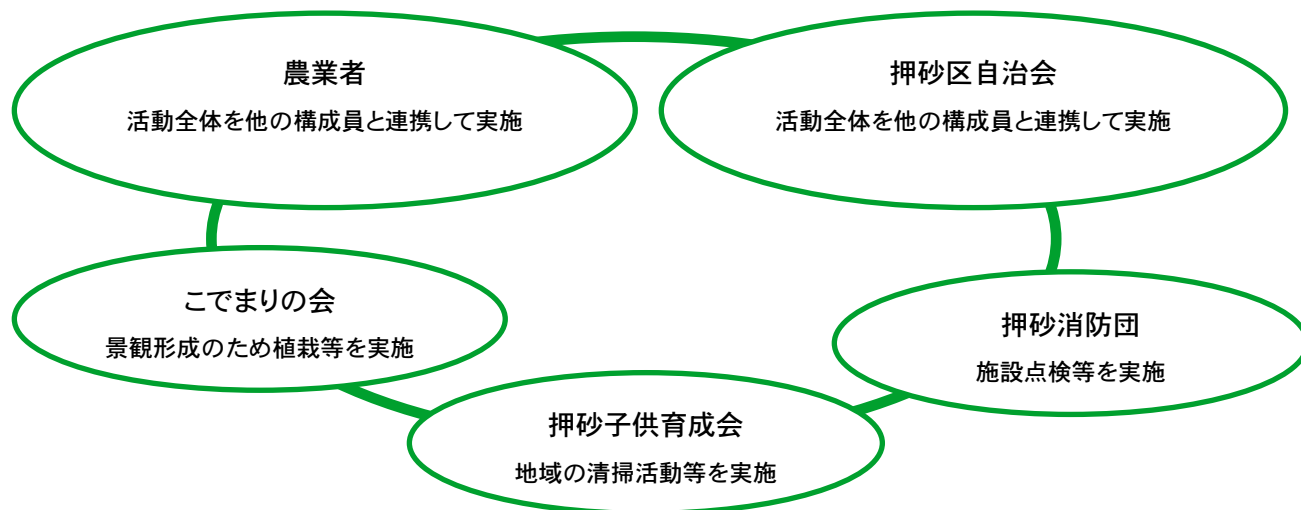


農用地を活用栽培したソバの脱穀選別作業



施設への植栽

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は茨城県南部の稲敷市の南南東に位置し、S32～S34に区画整理された水田地帯です。
- ・本交付金に取り組む前はコミュニティ活動の低下と共に、主要施設のみしか草刈等が行われなくなり、地域の荒廃が懸念されました。
- ・平成19年度から開始された本交付金を活用し、地域が一体となった農村環境保全の取り組みを始めました。

#### 4 主な活動内容（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断 (4月・9月)	活動計画の策定(4月) 地域住民との交流活動 (12月)② 広報誌の発行(6月)	農道・水路等の草刈り① (5・6・7・8・9・10月) 異常気象後の対応(6月) 清掃活動(7月)③ 施設への植栽(5・10・11・12月) 農用地を活用した景観形成(8・11月) 水質調査(7・12月)④ 水路泥上げ(7・10・11月)



①農道・水路等の草刈り



②地域住民との交流活動（ソバ打ち会）



③清掃活動



④水質検査

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・草刈回数が増え地域の景観が明るくなり、ごみが捨てられなくなり農村環境が向上しました。
- ・本組織の構成員は農家、非農家が約半々です。本交付金に取り組み始めてから地域全体が活性化する活動として、農用地を活用した景観形成（ソバの栽培）を行っています。昔の農機具を使用した収穫等を行い、ソバ打ち会を開くなど、地域住民全体で楽しんで交流が行えるようになりました。
- ・年1～2回、本組織の広報誌を発行し構成員全員に配布することで、農村環境向上への意識が高まりました。今後も地域全体で、農村環境の保全管理及び地域の活性化に取り組みたいと考えています。

# 農村環境の保全活動や景観形成活動で、世代間・地域内交流の促進を図る

にいぼり  
新堀地区農村保全協議会（下妻市）

## 1 地域の資源

農地	開水路	パイプライン	ため池	農道
32.9 ha	7.1 km	2.2 km	—	4.0 km

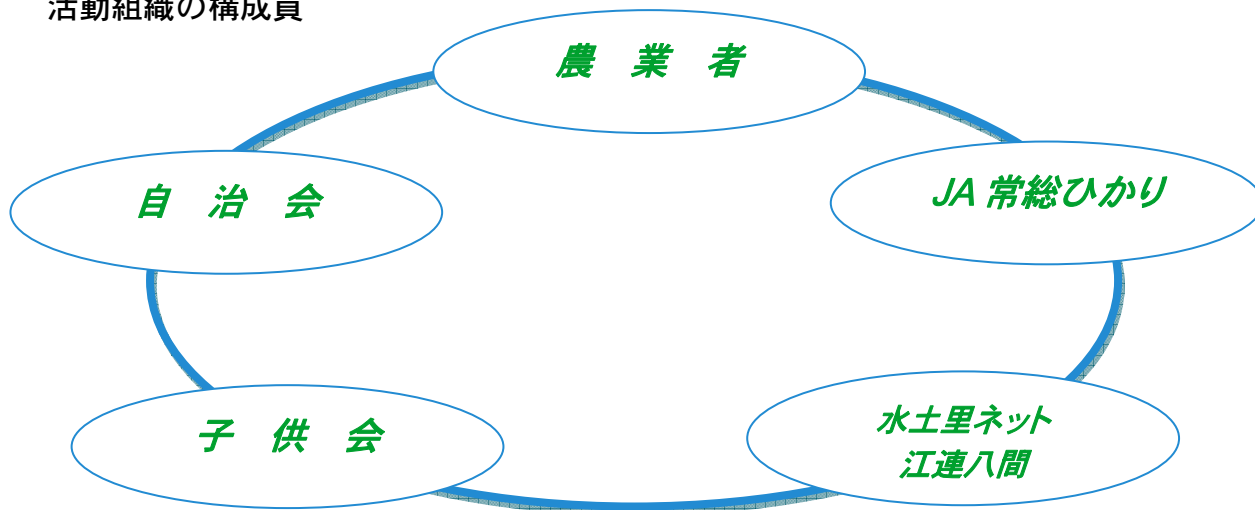


施設への花の植栽



地域住民との交流活動（花まつり）

## 2 活動組織の構成員



## 3 地域の様子と取り組みへのきっかけ

- ・本地域は茨城県南西部の下妻市南部に位置し、県営ほ場整備事業下妻千代川地区（S43～S52）により整備された水田地帯です。
- ・当地区は、以前より水土里ネット江連八間や維持管理委員会が主体となり、農業用施設の維持管理を行ってきましたが、地区内の農業者の高齢化や施設の老朽化などの様々な状況変化に対応するため、平成19年度より活動組織を立ち上げ、地域住民との交流を図るとともに、農業用施設へのきめ細やかな手入れや地域の景観を守る活動に取り組んでいます。



#### 4 主な活動内容（平成 24 年度）

準備点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検，機能診断	・活動計画の策定 ・花まつり(9月)	・施設周りの草刈り（5月～10月）① ・水路の泥上げ ② ・農村環境向上活動（5月～12月）③，④



①水路の草刈り



②水路の泥上げ



③施設の定期的な巡回・清掃



④施設への植栽

#### 5 取り組みの効果及び今後の展望

- ・本交付金を通じて、地域住民と農業者との交流が促進され、地域環境や農業用施設に対する関心も高まりゴミ拾い等の共同活動に非農家からの参加者が増えました。
- ・農業用施設の点検活動や機能診断を行うことにより、地域の農業用施設を自分たちで維持管理する意識が高まり施設の長寿命化への関心も高まりました。
- ・今後も地域の豊かな農村環境を自分たちで保全していくために、農業者だけでなく農業者以外の方々も参加する地域ぐるみの活動である花まつり，収穫祭等の地域住民参加のイベントを実施しながら資源の保全活動に取り組んでいきたいと思ひます。

# 農地・水保全管理支払交付金

【28, 163 (24, 695) 百万円】

## 農地・農業用水等の資源の保全管理をめぐる現状と課題

- 本対策は、全国2万組織、143万haで取り組まれ、農地・農業用施設等の保全や地域環境の保全・向上、地域コミュニティの活性化などに効果を発揮。
- 一方、担い手への農地集積の進展、土地持ち非農家の増加に伴う共同活動力の低下が懸念。

## 農地・水保全管理支払交付金

- 地域共同による農地・農業用水等の資源の基礎的な保全管理活動や、施設の長寿命化のための活動等に対して支援。
- 農地・水の管理作業を集落で持続的に担うための環境を整備する取組に対して追加的に支援。

### 共同活動支援交付金

18, 168 (17, 487) 百万円

- ・ 多様な主体が参画し、市町村と協定を締結した組織等が支援対象
- ・ 地域共同で行う農地・水路等の資源の日常の管理と農村環境の保全のための活動に対して支援

- 基本単価：都府県の水田 4,400円/10a 等
- 継続地区の単価：基本単価の7.5割を上限



水路の泥上げ  
(日常の管理)



農道脇への花の植栽  
(農村環境の向上)



ため池の点検  
(日常の管理)



異常気象等後の  
見回り・応急措置

併せて

### 向上活動支援交付金

8, 978 (6, 175) 百万円

- ・ 集落の手による農地周りの水路等施設の長寿命化の取組に対して支援  
(単価：都府県の水田 4,400円/10a 等)



水路の補修  
(施設の長寿命化)



砂利舗装をアスファルト舗装へ  
(施設の長寿命化)

- ・ 水管理・畦畔管理の省力化や地域環境の保全等に資する高度な取組に対し加算措置

- 単価：取組内容に応じ 1,000円/10a、2,000円/10a 等



カバープランツの植栽  
(畦畔管理の省力化)



水田魚道の設置  
(地域環境の保全)

### 集落を支える体制の強化

- ・ 広域での取組を強化する活動組織等を支援 (単価：40万円/組織 等)

農地・水保全管理支払推進交付金  
1, 017 (1, 033) 百万円

- ・ 都道府県、市町村及び地域協議会による事業の円滑な推進



# みんなで守ろう 農村地域の資源・環境・地域の和

## — 農地・水保全管理支払交付金 —

農業生産の基礎となる農地や農業用水を始め，農村の環境や美しい景観は、農業者だけでなく地域住民も含めたみんなの財産です。

これらを地域一体となって守り，育てていく活動を支援しています。

- 水路や農道などの生産資源を，将来にわたり良好な状態で守っていきます。



水路の草刈り



農道の砂利補充

- 地域の人々が参加して草花の植栽や水路の生き物調査等を行うことにより，地域への関心を高め，美しい農村の自然環境や景観を守っていきます。



農道周辺への花の植栽



水路の生き物調査

- 茨城県農林水産部農地局農村環境課 農村環境農道担当 TEL029-301-4259
- 資源保全県北地域協議会（水土里ネット茨城県北事業所） TEL029-225-5655
- 資源保全鹿行地域協議会（ ） //
- 資源保全県南地域協議会（水土里ネット茨城県南事業所） TEL029-823-2354
- 資源保全県西地域協議会（水土里ネット茨城県西事業所） TEL0296-24-5851

ホームページ（いばらきの農村発見） <http://www.pref.ibaraki.jp/nouson/>

（平成 25 年 7 月作成）